

野ばら

学校诵信

ひたちなか市立佐野中学校 令和3年7月20日 第4号

前期課程の振り返りと夏休みに向けて

学校長 岡﨑 宏一

今年は、総合体育大会も実施され、本市では、バスケットボール関東大会、そして、第48回全日本中学校陸上選手権大会を迎え、前期は各行事とも慌ただしい中にも充実した学校生活を送り、夏休み前の生活もあとわずかとなってしまいました。

今年度の生徒会活動方針<生徒会スローガン>「**楽しむ**」を目標に学校生活を精一杯頑張ってきました。本当に充実した毎日であったと思います。

学習面では、各学年とも新学年に進級し、新しい学習内容に一生懸命取り組み、授業への姿勢が大変素晴らしかったと感じます。特に1年生は、小学校と違い教科担任制となり、多くの先生から授業を受けるようになり、とまどいもあったと思いますが、こつこつとまじめに取り組み努力の跡が感じられました。今後の家庭の学習環境にもいかしていければと思います。

運動面では、6月17・18日に市総体が実施され、どの部も佐野中生として「あいさつ・礼儀・マナー」佐野の風を吹かせ最後まで、忍耐力をもって戦ってくれたことを誇りに思います。

6月29日(火)からの中央地区大会にも多くの部が出場し、素晴らしい結果を残し、7月21日からの県民総合体育大会においても多くの部が進出しますが、ここでもすばらしい活躍をしてくれることと思います。精一杯の頑張りに期待しています。

生活面では、生徒一人一人が高い意識をもって、組織目標「考え 深めるための 学び合い!!」のもと、相手に対して心のこもったあいさつや黙動清掃が行われ、校舎の内外にも清潔感あふれる環境が保たれています。「環境は人をつくる」生徒一人一人の自己肯定感も高まってきています。

そして、全校生徒が前期課程で大きな事故もなく無事終了できることはこの上ない喜びで もあります。本当に素晴らしかったと思います。これも保護者の皆様方をはじめ、地域の 方々のご協力のおかげと深く感謝申し上げます。

さて、いよいよ21日(水)より夏休みに入ります。生徒たちにとっては、楽しい休みですが、保護者の方にはちょっぴり不安な時期かもしれません。生活のリズムを崩さずに健康で安全で、しかも計画的な生活を送ることが大切です。「命は一つ、自分の命は、自分で守る」そのためにも、ご家庭で十分ご指導をいただきたいと思います。特に3年生にとっては、進路に向かう大切な時期にきています。よく言われる言葉に、「夏休みを制するものは受験を制する。」この夏休みをどのように過ごすかが、これからの大きな鍵となります。一日一日を大切にし、自分の目標に向かって努力して欲しいと思います。

最後に、今年の夏は東京2020オリ・パラがやってきます。コロナ禍の中ですが、日本の選手が活躍して、多くのメダルを取ってくれることを願います。

スポーツは人間の限界をめざして全力を尽くす姿を応援するものです。世界中の人たちがスポーツを通してお互いを尊敬していける、そんなスポーツの祭典として、皆でオリンピック・パラリンピックを楽しみましょう。

また、日頃できないことにチャレンジしてみては如何でしょうか。情報化社会の中、たのしいものに心奪われるのは当然かとは思いますが、それでよいわけではありません。日々の生活を大切にし、夏休みにしか味わえない貴重な経験を通して、多くの知識や感性を磨き夏休みを終え、前期の後半を迎えてほしいと思います。

令和3年度 ひたちなか市総合体育大会 6月17日(木)・18日(金)

天候にも恵まれ、部活動の集大成である『総体』が行われました。応援(観客)には制限がありましたが、たくさんの応援のもと、立派な姿で挑むことができました。

陸上競技 (男)	2位		ソフトテニス (男)	3位	
陸上競技(女)	1位		ソフトテニス (女)	3位	(中央地区出場)
陸上競技 (総合)	優勝		卓球 (男)	6位	
軟式野球	3位		卓球 (女)	3位	(中央地区出場)
サッカー	3位	(中央地区出場)	柔道 (男)	3位	(中央地区出場)
バレーボール (男)	5位	(中央地区出場)	柔道(女)	3位	(中央地区出場)
バレーボール (女)	優勝	(中央地区出場)	剣道 (男)	2位	(中央地区出場)
バスケットボール (男)	3位		剣道(女)	3位	(中央地区出場)
バスケットボール (女)	5位		ソフトボール	3位	(中央地区出場)









緑の募金

環境委員会の呼びかけで、緑の羽根 の募金活動が行われ、たくさんの募金 が集まりました。学校を通じて茨城県 緑化推進機構に届けられます。

緑の羽根募金は、森林の整備や緑化 の推進に役立てられます。

